

## 第1回地域医療構想調整会議の協議内容等について

令和元年11月25日

医務薬事課

### ◎ 定量的な基準の導入

昨年度、国から、調整会議の議論の活性化を図るため、地域の実情を踏まえた定量的な基準を導入することを求められた。



調整会議で、医療資源投入量推計方式を説明し、概ね理解をいただいた。

### ※参考（医療資源投入量推計方式での集計結果）

#### ○2025年の病床数の必要量

	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	合計
高度急性期	67	13	72	480	77	65	97	31	902
急性期	300	50	300	1,408	374	308	360	155	3,255
回復期	296	57	246	1,120	246	250	192	137	2,544
慢性期	279	15	155	1,013	452	224	216	88	2,442
合計	942	135	773	4,021	1,149	847	865	411	9,143

#### ○平成29年度病床機能報告結果（第1回調整会議で一部修正）

	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	合計
高度急性期	0	0	0	616	7	0	10	0	633
急性期	597	170	706	2,355	602	539	662	341	5,972
回復期	228	58	104	365	218	222	160	109	1,464
慢性期	510	0	335	1,063	547	263	100	57	2,875
合計	1,335	228	1,145	4,399	1,374	1,024	932	507	10,944

#### ○2025年の必要量との差

	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	合計
高度急性期	▲67	▲13	▲72	136	▲70	▲65	▲87	▲31	▲269
急性期	297	120	406	947	228	231	302	186	2,717
回復期	▲68	1	▲142	▲755	▲28	▲28	▲32	▲28	▲1,080
慢性期	231	▲15	180	50	95	39	▲116	▲31	433
合計	393	93	372	378	225	177	67	96	1,801

#### ○医療資源投入量方式での病床数

	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	合計
高度急性期	46	6	20	693	20	82	50	0	917
急性期	491	135	540	2,036	544	405	559	300	5,010
回復期	288	87	250	607	263	274	223	150	2,142
慢性期	510	0	335	1,063	547	263	100	57	2,875
合計	1,335	228	1,145	4,399	1,374	1,024	932	507	10,944

#### ●医療資源投入量方式と2025年の必要量との差

	大館・鹿角	北秋田	能代・山本	秋田周辺	由利本荘・にかほ	大仙・仙北	横手	湯沢・雄勝	合計
高度急性期	▲21	▲7	▲52	213	▲57	17	▲47	▲31	15
急性期	191	85	240	628	170	97	199	145	1,755
回復期	▲8	30	4	▲513	17	24	31	13	▲402
慢性期	231	▲15	180	50	95	39	▲116	▲31	433
合計	393	93	372	378	225	177	67	96	1,801

### ◎ 外来医療計画の策定

「計画の構成」、「外来医師偏在指標」、「策定スケジュール」を説明したほか、外来医療機能の課題に係る意見を聴取した。

### ◎ 調整会議での主な意見

将来の人口減少や疾病構造の変化を見据え、医療機能の分化等に伴うダウンサイジングや、病院の建替などの具体的な意見があった。

#### ※参考（第1回地域医療構想調整会議の開催日）

- ・7/17 横手、・7/30 能代・山本、・8/7 大仙・仙北、・8/8 大館・鹿角、・8/19 由利本荘・にかほ地域、
- ・8/20 湯沢・雄勝、・8/29 北秋田、・8/30 秋田周辺